



新中期経営計画 2021 - 2023年度

1. 現中期経営計画の総括
2. 新中期経営計画

2021年2月4日
株式会社コンテック

1. 現中期経営計画の総括

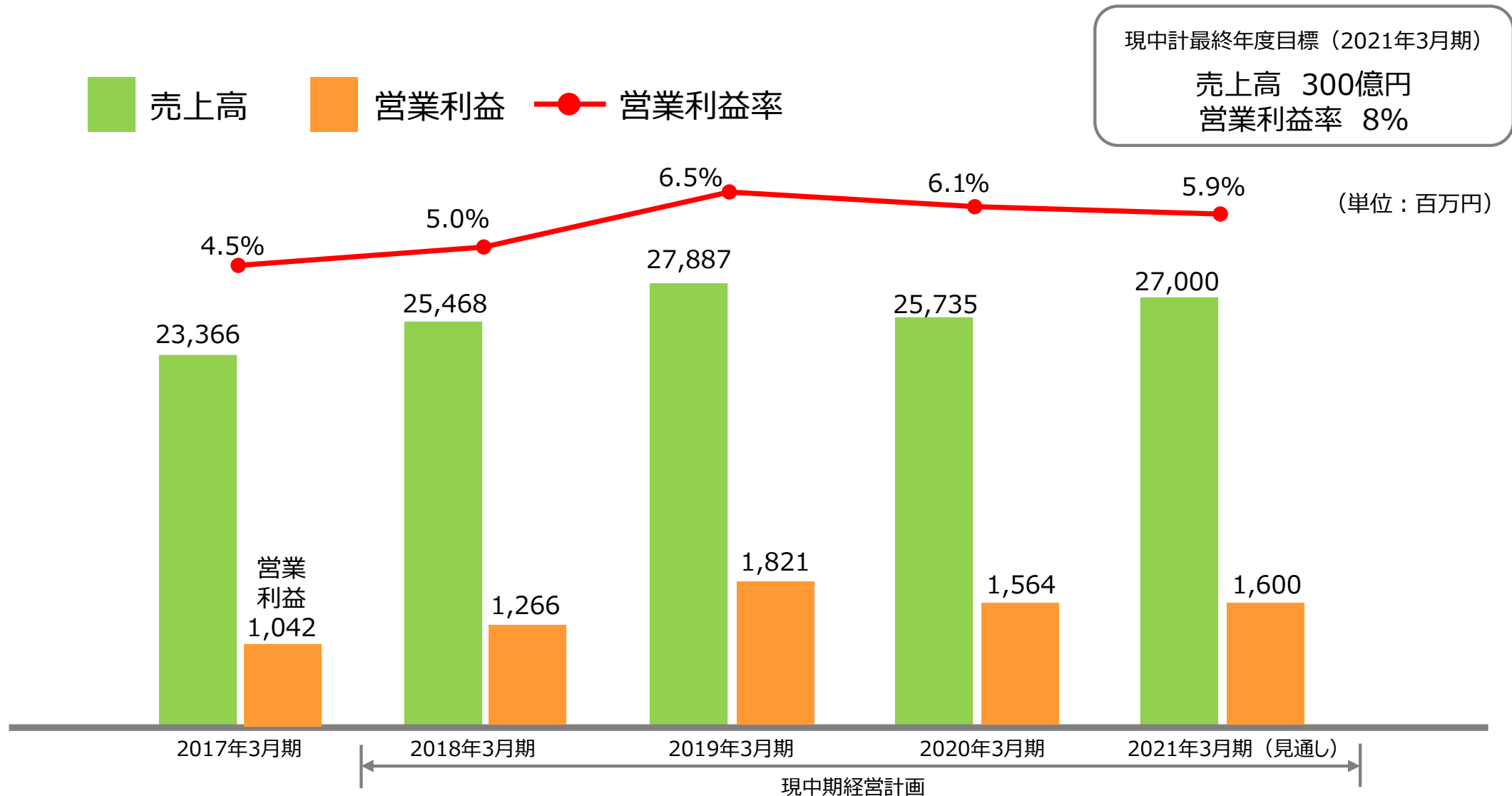
- 1-1. 業績の推移 … P.2
- 1-2. 製品別の売上 … P.3

2. 新中期経営計画

- 2-1. IoT市場における製品の位置づけ … P.4
- 2-2. 事業環境 … P.5
- 2-3. 事業戦略 … P.6
- 2-4. SDGsへの取り組み … P.7
- 2-5. 最終年度の目標 … P.8

1-1. 現中期経営計画の総括 - 業績の推移

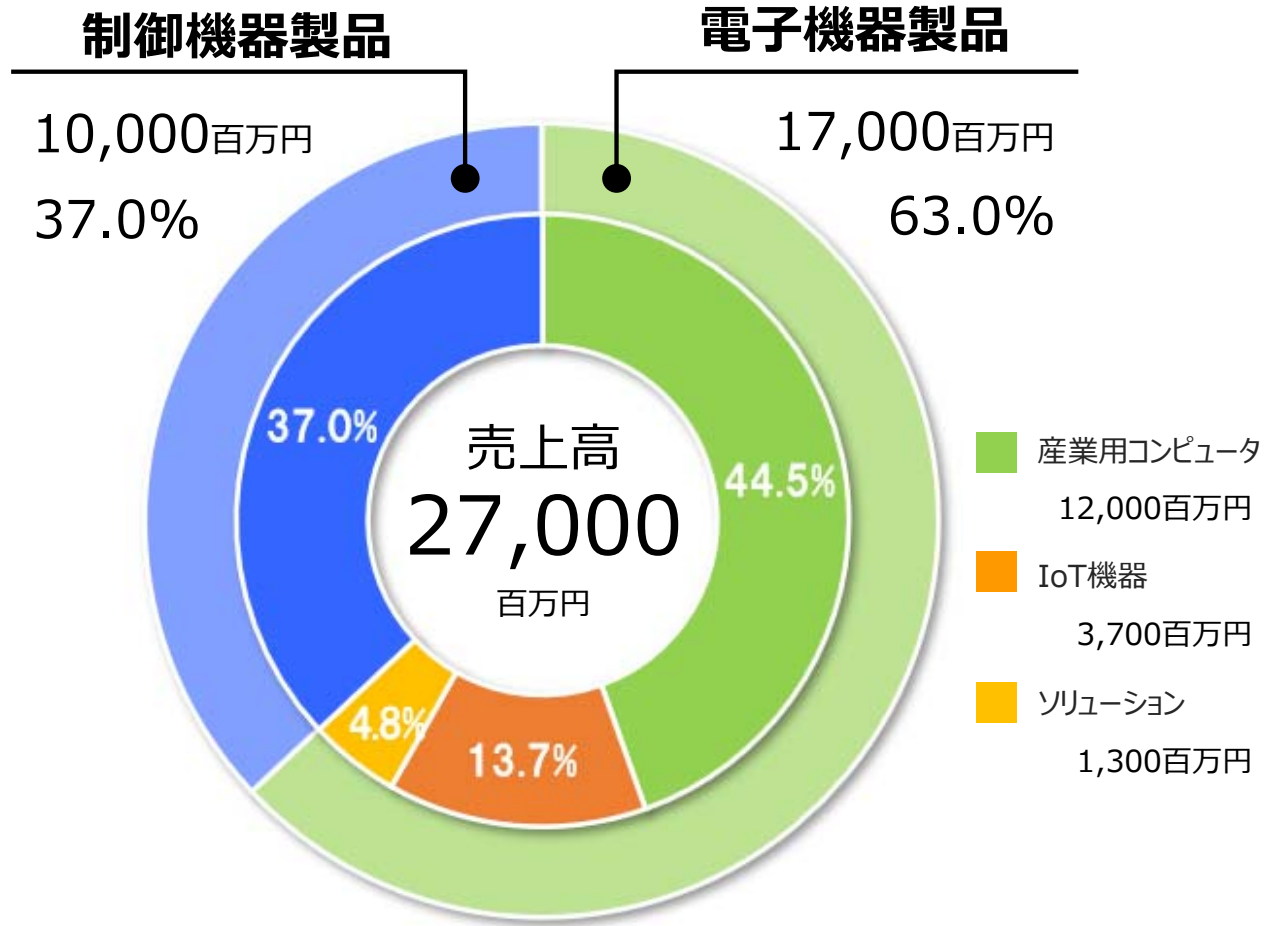
- 米中貿易摩擦や新型コロナウイルスの影響を受けて計画は未達となる見通し。
- IoT・エッジコンピューティング市場への積極的取組みとグローバル体制の強化が課題。



1-2. 現中期経営計画の総括 - 製品別の売上



2021年3月期（見通し）



【海外売上比率】 全体 30% 電子機器製品 47%

2-1. 新中期経営計画 - IoT市場における製品の位置づけ

ソリューション

クラウドサービス (SaaS)
SCADA / HMI
遠隔監視パッケージ



クラウド



産業用コンピュータ

FAコンピュータ
組み込み用コンピュータ
タッチパネル



マネジメント

コントロール

IoT機器

ネットワーク
無線LAN
ゲートウェイ



ネットワーク

計測制御

リモートI/O
拡張ボード



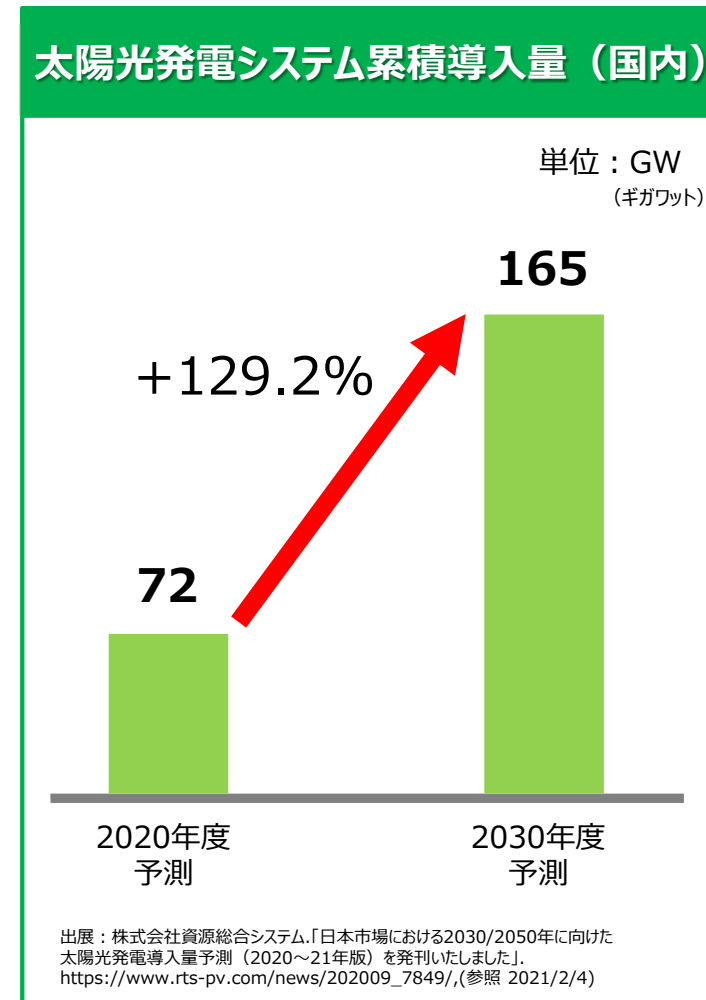
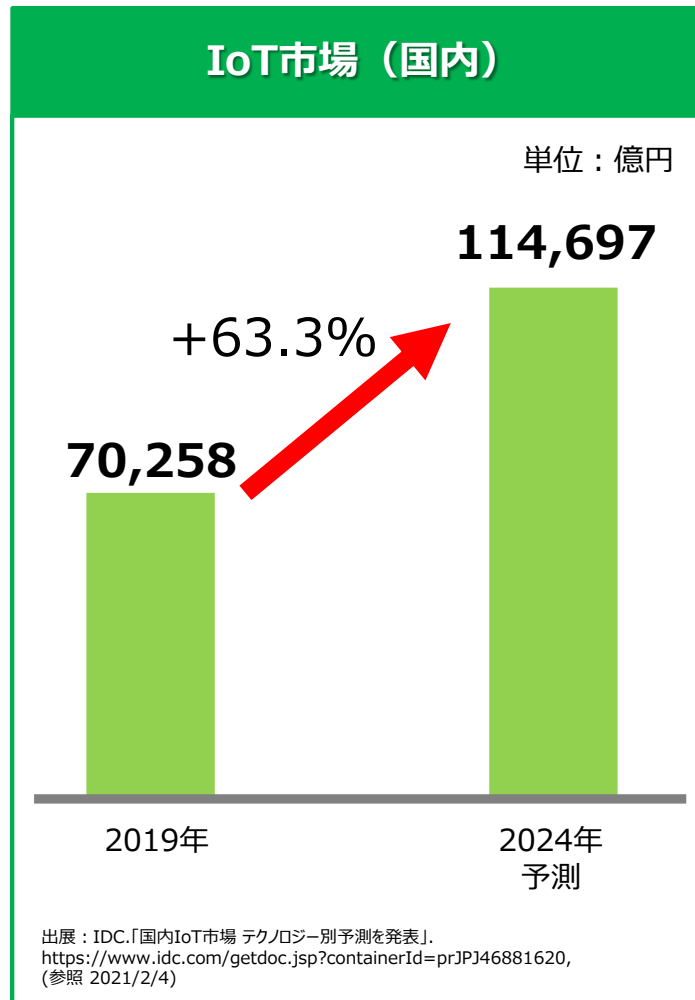
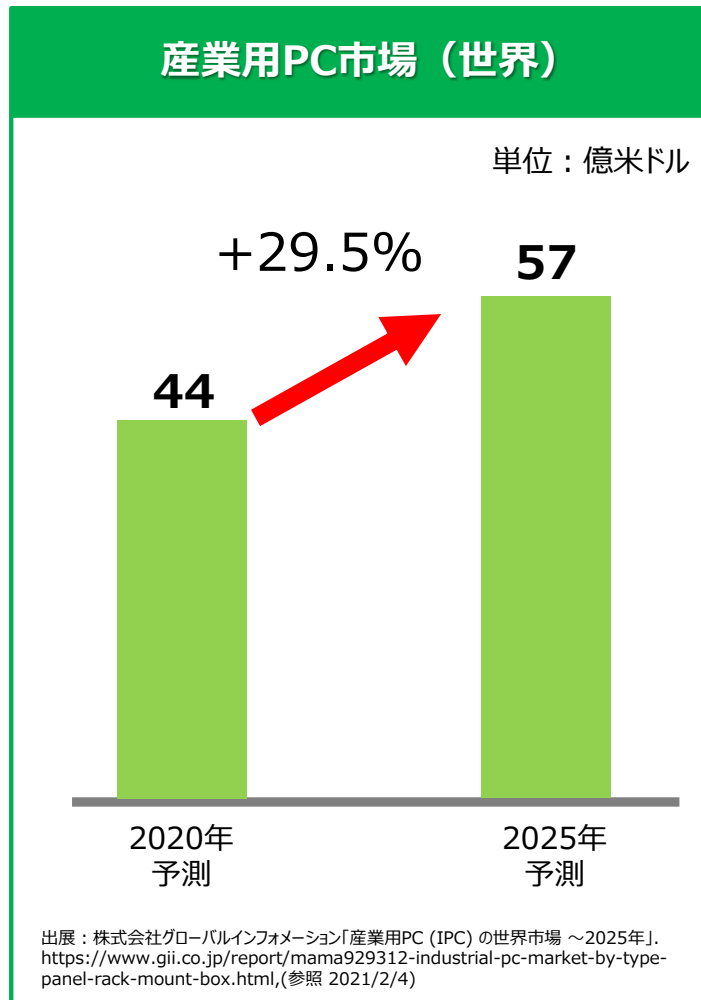
センシング



センサー
アクチュエータ

2-2. 新中期経営計画 - 事業環境

- DX※を含むデジタル領域の成長に伴い、産業用PC市場・IoT市場の拡大が見込まれる。
- 政府が脱炭素社会を推進することで、環境・エネルギー関連市場の拡大が予測される。



※DX（デジタルトランスフォーメーション）：デジタル技術を用いた業務やビジネスの変革のこと。

2-3. 新中期経営計画 - 事業戦略

- DX時代で新たな成長を目指すために、グループ力を活かし変革・価値創造を図る。

コア事業 の充実

- 成長が見込まれるDX市場でターゲット業界への深耕を図る
(半導体、医療、セキュリティ)
- 環境・エネルギー関連市場へのソリューション提供強化

グローバル 体制の強化

- 各国開発拠点の情報一元化による開発効率の向上
- グループ共同調達によるコストダウン

新規市場 の創出

- AI技術を活用した、省人化・ロボット市場の開拓
- 次世代通信技術を活用した、新ソリューションの提供
- 遠隔監視技術を活用した、新規市場の創造

2-4. 新中期経営計画 - SDGsへの取り組み

- 「独創的な技術と製品を通して社会に貢献する」という経営理念のもと、ステークホルダーと対話・共創することで、SDGsの目標達成に向けて、貢献してまいります。

製品・サービス

省人化への対応

- ・AI技術と次世代通信技術を活用した製品供給
- ・自動化のための製品提供
- ・ヘルスケア関連システムの提供



環境

脱炭素社会の実現

- ・再生可能エネルギー発電計測システムの提供
- ・環境配慮製品の開発



事業を通じた取り組み

お客様・取引先

地域・社会

従業員

持続可能な社会の実現

株主・投資家

企業としての取り組み

社会

多様性の実現

- ・健康経営の改善活動
- ・女性活躍、障がい者雇用促進法への対応



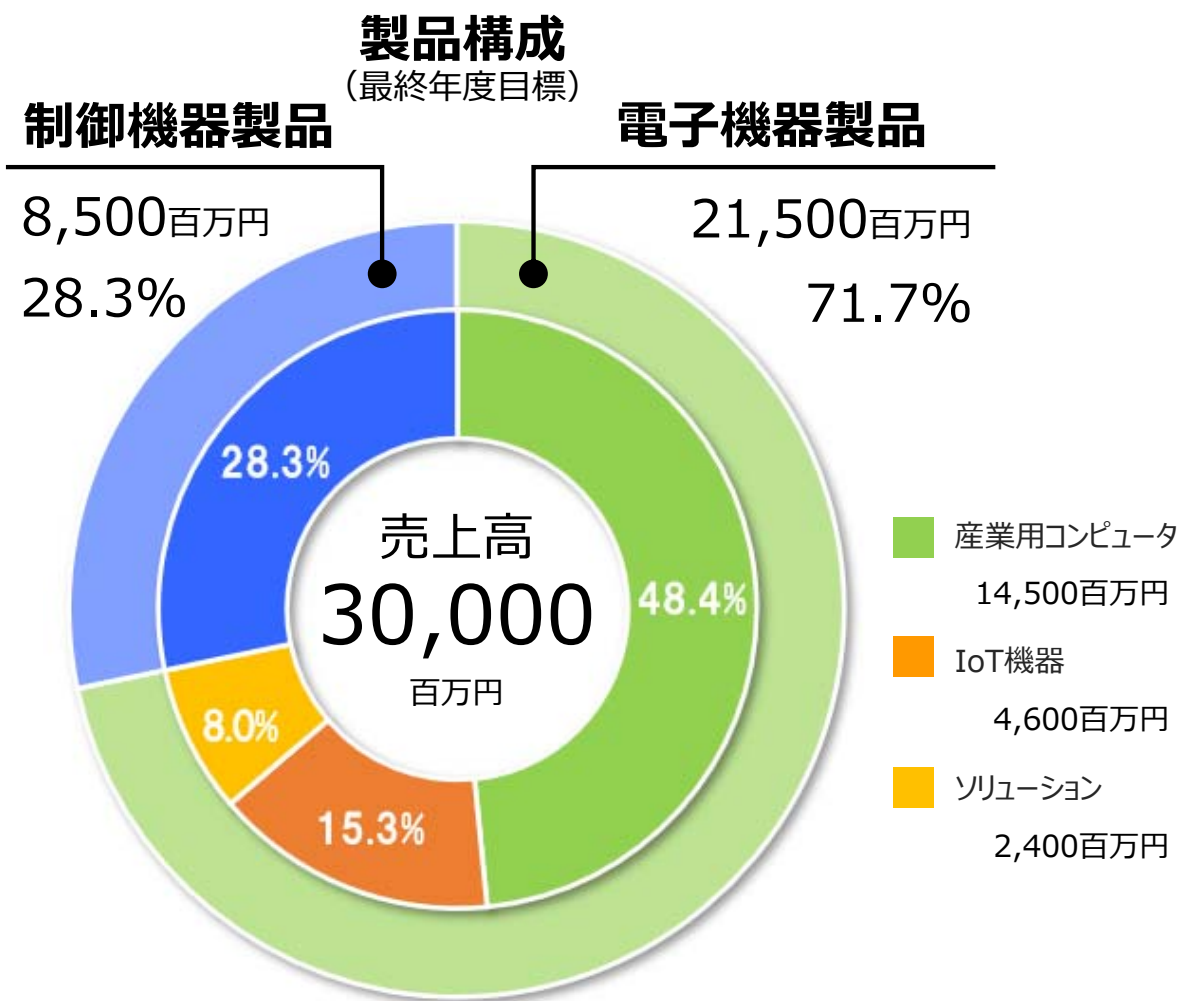
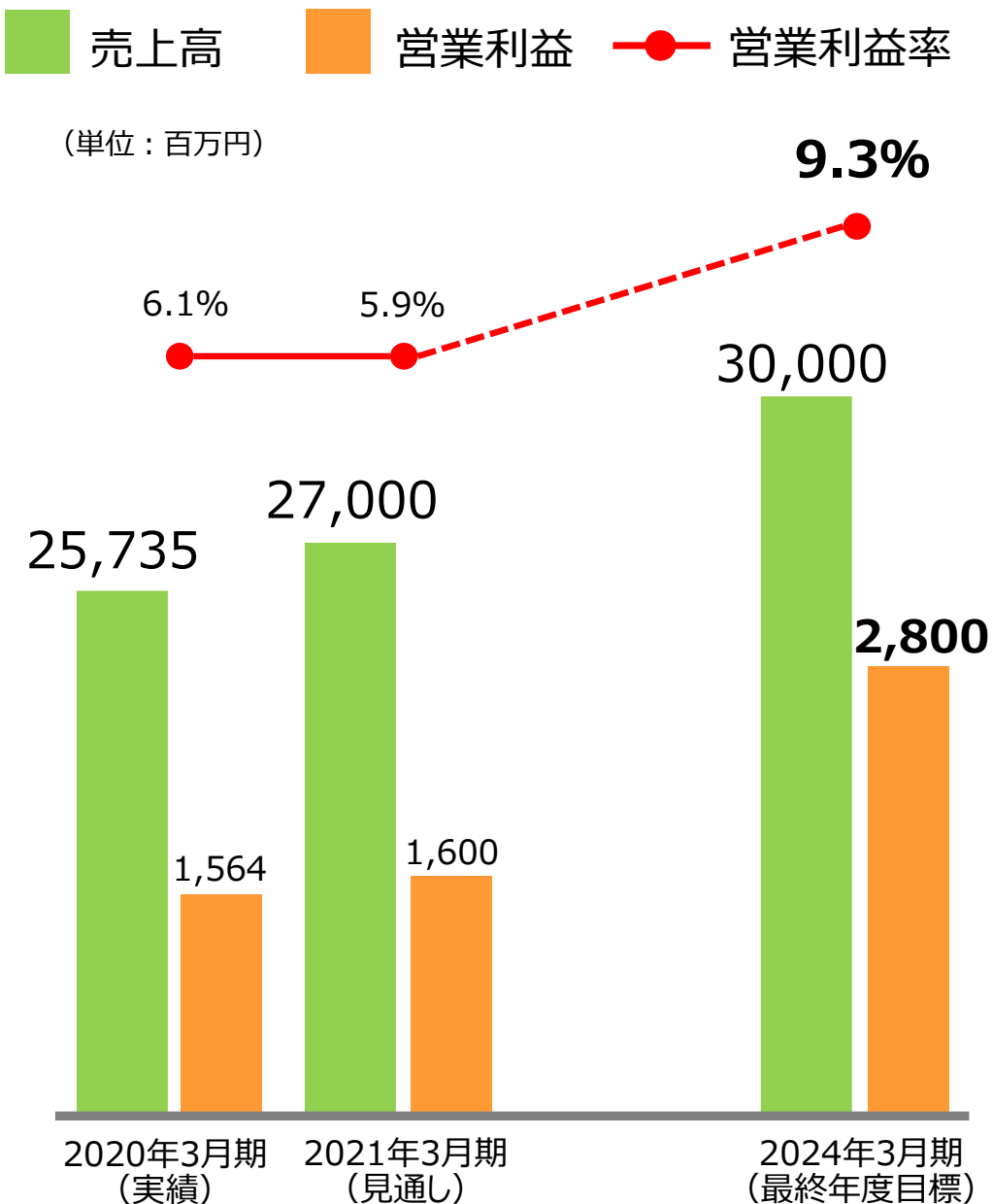
ガバナンス

リスクマネジメント強化

- ・各国における法令等の遵守
- ・当社製品・サービスからの情報漏洩ゼロ



2-5. 新中期経営計画 - 最終年度の目標



【海外売上比率】 全体 35% 電子機器製品 48%

この資料には、当社の現在の計画や業績の見通しなどが含まれております。それらの計画や見通しなどは、現在当社が入手可能な情報を元に計画、予測したものです。実際の業績などは、様々な条件の変化により異なった結果となることがあり、この資料は、それら計画や見通しなどの実現を保証したものではありません。

株式会社コンテック